



Lead【ニュース】

## ■ 29年度の育ちあいのひろば ■

育ちあいのひろば統括・短期大学教員 石井章仁

## 28年度の活動

28年度は、「まんぷくCAFE」を「中央区地域活性化支援事業」申請(2月)し、3月にプレゼンテーションを行い採択を受け、4月より月一回のペースで計12回の活動を行いました。スタッフも、5月より新たに村上さんをスタッフに迎え、新たな体制となりました。これまでのように、イベントに偏らない「**ノンプログラム**」を活動の中心にしながらも、月に2回は**季節の行事**を入れました。特に、水遊びや芋ほり、もちつき、豆まきといった幼稚園等でも経験できる企画だけでなく、どじょうつかみ&いただく体験、流しそうめん、ギター演奏など、他の子育て広場等ではあまり行われない独自の企画も恒例となってきました。10月からの**学生主催広場**「TOYS」、11月の地域の**中学生の職場体験**など、次世代の大人や保育者の育成にも力を入れてきました。さらに、12月の忘年会やひな祭りなど、**利用者が主となる活動**も生まれてきました。

そんな活動を簡単にまとめ、1月に萌文書林から出版された「**保育・子育て支援演習**」に実践報告として書かせていただきました。また、利用者1さんデザインのすてきな**新パンフレット**ができました！

## 29年度の展望

29年度は、利用者の視点をさらに入れていきたいという想いと、広場の内容をもっと利用者に可視化するために、「**たいむを育てる会(運営会議)**」を開催したいと考えています。利用者の方に参加していただきながら、その内容を説明したり、意見をいただいたりして、広場の運営に参画していただきたいと考えています。ぜひ、奮ってご参加ください！（まだメンバーが集まらず、さみしいです。ぜひ、[oyako@chibameitoku.ac.jp](mailto:oyako@chibameitoku.ac.jp)までメールください!!）

また、今年度も、「**おやこのじかん**」(毎月曜)、一時保育「**ミテテ**」(1時間500円)、「まんぷくCAFE」(第3金曜)、「**土曜日一たいむ**」、「**まいペース・まいすぺえす**」(スタッフのいない広場)、「学生企画」、「学生主催広場」、「中学生職場体験」などの事業は継続して行っています。行事も、月2回の季節の行事・イベント、流しそうめん他「食」企画、手作り制作、植物を植え、収穫する体験、もちつきBBQなどの親子行事など、企画していきたいと思えます。もちろん、利用者発の企画も大大募集しています！

今年度もぜひ、育ちあいのひろばたいむで、一緒に育て、一緒に育ちあいましょう！そして、育ちあいのひろばたいむと一緒に作りましょう！



## ■ 一年を振り返って ■

本田美乃

H28年度は、こども食堂のまんぷくCAFEをはじめ、新しいことに挑戦したり学び直したりという一年でした。まんぷくCAFEでのボランティア、お母さん企画(計画から実行まで)の忘年会、学生や教職員との交流(授業を含む)など、たいむが目指す『子ども・保護者・学生・地域・スタッフが共に育ちあえる場』になっていたのではと感じています。子どもたちや学生の成長だけではなく、スタッフにとっても学びある一年になりました。

お母さん企画では、クリスマスシーズンにスタッフが何気なく、「どんなことをしたら楽しいか？」と話を出したことがきっかけとなり、お母さん方が主体となって個々にアイデアを出し合い、買い出しやプレゼントなども用意し、忘年会が開かれました。打ち合わせの段階では、挨拶程度の関係だった親子が、声を掛け合い、誘い合って企画を進めていきました。当日は調理担当、会場準備、当日の流れなど役割分担をしたり、自分の子どもだけではなく、よその子を抱っこひもで寝かせたり一緒に遊ぶ姿もありました。このように、昨年度もたくさんの人と人との繋がりが生まれ、挨拶程度の関係から一緒に企画を立て、実行するまでのかかわりをもつようになった方々もおり、お母さん同士の輪も広がってきているようです。

学生と保護者とのかかわりでは、一人の学生がフィールドワークで行った岩手県遠野市の話をしてたいむに遊びに来た際に、手作りの『がんづき』という東北地方のおやつを持ってきたことで、お母さん方から「レシピを教えて欲しい」という声がありました。「レシピだけではなく、一緒に作ろう。」となり、お菓子作りをする機会がありました。一度ではなく、後期の半年間で二回のお菓子作りを行いました。

その他には、まだ首の座らない赤ちゃんを抱っこしたり、子どもだけではなく保護者と会話をしたりする学生も見られました。スタッフからではなく、赤ちゃんを抱っこする時の不安も「大丈夫だよ」と保護者の方から学生の背中を押していて、自然に交流が生まれていたように思います。

学生の授業に関してのアドバイスや感想などの意見も受け、スタッフ自身がそこから学び、振り返る良い機会もありました。保護者がたいむを利用する側という切り離された関係ではなく、時には厳しい意見やアドバイスがあるからこそ、共に育ちあえる場を作っていけるのだとも感じました。

季節の行事などでは、今までは行事の由来や意味を深く考えることなく、ただなんとなく行事を行っていたように思います。しかし、きちんと由来や意味などを調べていくことで、今までは全く興味のなかったことに疑問をもったり、興味をもったりと、スタッフ間でもこういった内容で話が弾むことがありました。特に正月の七草粥は印象に残っています。スタッフが3人共に春の七草を見分けられないという出来事があり、今までの経験の浅さを痛感し、日本の行事や四季の草花などに

目を向ける必要があるのではと思いました。こういった経験から学んだことを、スタッフ間だけで終わらせるのではなく、他者(大人や子ども)へと伝えることで、互いに学び合う機会になると思います。たいむの餅つきもそうですが、大人も学び楽しむことで、子どもたちも親や周りの大人の様子を見て、楽しみながら、また興味をもって経験していけると思います。そういうことが続いていける環境を築き、日々を充実させられるようにしていきたいと思っています。

※ 鏡開きの様子 (初めて見るお母さんもいました。)

たいむの餅つきでついた餅を鏡餅にして飾りました。





◇ ひなまつり会 ◇ 3月3日(金)

お母さんとスタッフが共同で行ないました。当日は、開室前の9時過ぎから有志のお母さん方が集まり、短大のサロン(調理室)にて、ひなまつり会の食事の準備にとりかかりました。メニューは、ちらし寿司、うどん、カルピス、ひなあられでした。もちろん、調理担当のお母さん方だけではなく、他のお母さん方も役割分担は決まっていなくても当然のようにテーブルの配置をみんなで考えたり、子どもたちを見合ったりしていました。

会の始まりでは、ひな祭りの由来やひな人形の説明、菱餅などの意味を話しました。すると、子どもたちだけではなく、お母さん方も話に聞き入り、「ちゃんと意味があって飾ってあるんだね」「知っているようで知らないことが沢山あるね」などという会話も聞かれました。スタッフも、「右大臣と左大臣はお内裏様から見ての飾り方だったかな」など細々とした部分を思い出したり、調べたりと学び直しの時



間にもなりました。

話の後は、会のメインであった食事会でした。各家庭の事情もあり、ゆったりと食事を楽しめなかった方もいらっしゃいましたが、ゆったりとできた方はとても柔らかい表情で、「みんなで食べると美味しいね」など、親子で会話を楽しんでいました。食事を楽しむなかで、朝早くからたくさんのお食数を調理したお母さん方に感謝を伝える言葉がたくさんありました。また、調理担当のお母さん方からは、調理中に自分の子どもを見てくれてありがとうとお互いに感謝を伝えあっていました。

食後のカルピス(白酒の代わり)とひなあられに、子どもたちも喜び、楽しい時間もあっという間に終わりました。こういった季節の行事もスタッフ主催で行うよりも、保護者とスタッフが共に案を出し合い、計画し、実行に移すことにより、更に楽しい会になるのだと改めて感じました。



お母さん特製ちらし寿司・うどん



カルピス・ひなあられを食べる様子



ひなまつりの話

## ◇ おつかれさま会 ◇ 3月9日(木)



毎年恒例になっている年度末のおつかれさま会ですが、今年は例年とは異なる会にしようということになりました。午前はお母さん(大人)が楽しめるものを、午後は親子で楽しめるものを企画しました。

午前には、お母さん方が廊下の飾りを作って写真撮影会を行ったり、スタッフが大人向けに『あかり』という絵本の読み語りをしたりしました。その後には、昼食やお菓子パーティーをしながらぐ引きインタビュー(大人版)をして、「好きな芸能人」や「休日の過ごし方」「ご主人の好きなところ」など、普段はなかなか話さないようなことをみんなで話し合いました。「意外な一面がみられて楽しいね」と笑

い声が絶えませんでした。絵本の読み語りでは、「ゆっくりと自分のために本を読んだりすることは難しいから、こういう時間は嬉しかった」「絵本って子どもに読んでるけど、大人も人に読んでもらうと嬉しいね」という声も聞かれました。

午後は幼稚園の降園後に行きました。子どもたち(主に年長児)が中心となり、お絵かきゲームやぐ引きインタビュー(子ども版)を行いました。お絵かきゲームでは、子どもたちが描いた絵をお母さん方が当てるというゲームです。カブトムシやお母さんの顔を描いていきましたが、お母さんの絵では、絵を描いた子と絵を持っている子を入れ替えたので、意外と難しかったようです。一人の年長の男児が、ゲームの司会進行をしました。急遽、スタッフが司会を頼んだのですが、お母さん方に上手にヒントを出したりゲームを進行したりと場を盛り上げていました。ぐ引きインタビューでは、質問の内容が書いてあるメモを子どもたちが引き、それをお母さん方の前で発表しました。「お母さんの料理で好きな食べ物は?」「たいむで、何をして遊ぶのが好き?」などという質問でしたが、堂々と話せる子、恥ずかしがる子など様々な子どもたちの様子に、大人たちも微笑ましく見守っていました。

午後もお菓子パーティーをしましたが、午前ともに「こういうみんなで楽しめる機会だから、心にゆとりが持てるし、子どもと一緒に楽しめてよかった」という意見がありました。「友だちと自分の子どもがかかわり、恥ずかしながらも自分の言葉できちんと受け答えをしたり、ゲームをたのしんだりと普段はなかなか見られない様子に成長を感じた」という声もあり、スタッフ共々、楽しい一日になりました。

たいむの廊下には、昨年度のたいむのイベント時や普段の様子を撮影した写真を掲示しました。会に参加出来なかったお母さん方からも、この写真はとても好評です。「みんな、こんなに小さかったんだね。表情があどけないね」「こういうこともやっていたんだね。楽しそう!」など、写真を観ながら一年を振り返っています。

午後の最後には、一年後の自分に宛てた手紙を書きました。自分への手紙はなかなか書く機会はないかと思い、お母さん方に提案してみました。すると、みなさんが「書きたい」とのことで、とても真剣に手紙を書いていました。なかには、子ども自身が描いたり、子どもたちの手型を残したりと、それぞれの手紙が完成しました。

4月は、入園や入学など環境が変わる家庭も多いかと思いますが、今回のおつかれさま会で少しでも気持ちをリフレッシュできていたらと思います。来年の今頃はどのように変化しているのか楽しみです。



お母さん手作りの写真スポットにて



お絵描きゲームの様子





◆ 新年度の会員更新について ◆

4月4日(火)より、新年度となります。たいむの年間・半年(前期)会員を希望される方は、スタッフまでお伝えください。一日会員の方は特に変わりありません。

- \* 車をご利用の方は、H29年度用の駐車許可証を発行いたしますので、来室した際にスタッフまでお声かけください。
- H28年度の駐車許可証は3月31日までの使用期限です。また、発行の際には車のナンバーを記入していただきますので、ナンバーをご確認の上来室していただきますよう、ご協力の程よろしくお願いたします。

新規入会の方のみ登録料 500 円 \* 登録を昨年度までにされている方は、登録料500円はいただきません。

・年間会員 1,800 円 ・半年会員(4月～9月/10月～3月のいずれか) 1,000円 ・1日会員 100円/日

\* ネームプレートの色の意味

- 青色の紐 : 年間会員・半年会員(受付時に掲示板横からネームプレートを取り、名札を入れてください)
- 赤色の紐 : 1日会員(1日会員の方は受付時にスタッフに声をかけてください。ネームプレートをお渡します)
- ピンク色の紐 : 初めて来た方や見学の方です。みなさん、お声を掛けてください。
- 黄色の紐 : ボランティア

◆ 新たな企画を検討中! ◆

- \* お母さんのための誕生会を行います。(奇数月に誕生会を行います。4・5月が誕生月の場合、5月に誕生会)
  - \* お母さんの声を新聞にします。(不定期発行) 悩みごとや、感動したことなど、なんでも構いません。
- スタッフからの企画だけではなく、お母さんやお父さんからの企画もたくさんお待ちしております!!
- みんなで、たいむを作って楽しく過ごしましょう!

◆ 中庭であそぼう! ◆

短大の中庭に、冬にみんなで植えたチューリップがきれいに咲き始めました。近隣の桜や梅の花を眺めながら、お弁当を食べたり、外あそびをしたりしませんか?

【日 時】 4月7日(金) 10:00～16:00

【場 所】 短大 中庭

※たいむで受付を済ませてから、中庭へ出るようになります。

※お好きな時間やタイミングで遊んでいただけます。

◆ こいのぼり制作をしよう! ◆

個人の制作の他に、みんなで一緒に大きなこいのぼりを作ります!

【日 時】 4月20日(木) 11:00～12:00

【場 所】 たいむ (または中庭)

【持ち物】 着替え

※絵の具を使って手や足でペインティングしていきますので、汚れても良い服装をおすすめします。

## たいむを育てる会(運営委員会)に参加していただける方を募集します！

### ◆育てる会(運営委員会)で検討する内容◆

- ・たいむの運営や内容について
- ・たいむの行事や企画について
- ・その他たいむに関するあらゆる事柄について

### ◆日時◆

毎月、第4火曜日 10時半～12時を予定しています。

### ◆特典◆

- ① 年間パスポート(¥1800分)
- ② まんぷくカフェ無料券5回分
- ③ たいむカフェコーナー利用券(行事等でも使用可)など

### ◆応募方法◆

- ・定員5名程度(応募者超多数の場合、抽選となります)
- ・お申し込みは、たいむメールアドレスまでメールでお申し込みください。 [oyako@chibameitoku.ac.jp](mailto:oyako@chibameitoku.ac.jp)
- ・お問い合わせは…たいむスタッフまでお願いします！

## ◇まんぷくCAFE

今年度も、おおむね第3金曜日に開催します(学校の事情等で開催できない場合は、前後の週にずれることもあります)。料金は、昨年と変わらず、大人300円・子ども100円となります。

なお、調理や遊びのボランティアも募集しています。飛び入りでも構いませんので、当日の昼過ぎからポチポチやっていますので、気軽にサロンをのぞいてみてください。どうぞよろしく願いいたします。

\*今年度は中央区からの補助金を受けていないため、昨年と同量の食材の確保が難しいので、量を調整するかと思います。ご了承ください。



第1回 4月21日(金) メニューは「赤飯、からあげ、みそ汁」です！

第2回 5月26日(金)\*19に開催が難いため、第4週になります。

第3回 6月16日(金) 第4回 7月21日(金) 第5回 8月18日(金)

## お詫び

4月の「土曜ツキイチたいむ」は、新年度の準備や担当の業務等の都合により、お休みさせていただきます。5月以降再開したいと考えております。どうぞよろしく願いいたします。